

Asmix

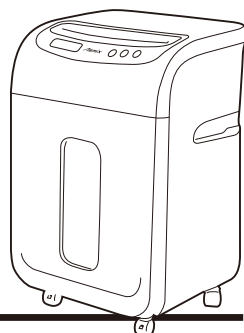
マイクロカットシュレッダー

品番 **S66M/SA66M**

クロスカットシュレッダー

品番 **S77/SA77**

取扱説明書



お買い上げいただき、まことにありがとうございました。



説明書を読む

この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

ご使用の前に、「安全上のご注意」(1・2ページ)を必ずお読みください。

この取扱説明書は、いつでも見ることができる場所に保管してください。

ご注意

- この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障・不具合がありましたら、お買い上げの販売店までお申し付けください。
- お客様または第三者がこの製品及び付属品の使用誤り・使用中に生じた故障・その他の不具合・使用によって受けられた損害について、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- この製品は情報の復元・流出の防止を保証するものではありません。

仕 様				
	S66M/SA66M	S77/SA77		
定格細断枚数 (A4コピー用紙※68g/m ²)	50/60Hz時:9枚	50/60Hz時:15枚	制 御 機 能	オートリバース機構・温度ブレーカー 警告ランプ・過電流保護機構 スリープ機能 細断屑満杯センサー ダストボックス内ライト マニュアルクリーニング機能 オートクリーニング機能
細 断 寸 法	2×14mm マイクロカット	4×38mm クロスカット		
ダストボックス容量	約20ℓ A4コピー用紙約360枚 ※9枚ずつ細断時	約20ℓ A4コピー用紙約405枚 ※15枚ずつ細断時		
細 断 速 度 (A4コピー用紙1枚時)	50/60Hz時: 1.65m/分	50Hz時:2.55m/分 60Hz時:2.57m/分	操 作 機 能	主電源スイッチ・電源(クリーニング)スイッチ オートスタート&ストップ機構 自動停止安全スイッチ・逆転スイッチ 手動細断スイッチ 細断屑満杯センサースイッチ
消 費 電 力	50/60Hz時:320W	50/60Hz時:320W		
質 量 (組 合 せ 時)	約9.0kg	約9.0kg	給 紙 口 幅	222mm
外 形 寸 法 (組合せ時、突起部含まず)	W340×D230×H520mm		コードの長さ	約1.5m
			使 用 電 源	AC100V (50/60Hz)
定格使用時間	10分間		付 属 品	取扱説明書・保証書

※細断枚数の「定格」は環境・紙質・投入方法等により変化する場合があります。

株式会社 **アスカ**

カスタマーサービスセンター ☎050-3381-5100

受付時間:AM10:00～12:00/PM1:00～5:00 月曜日～金曜日(祝祭日・年末年始・夏季休暇期間を除く)

2021年9月 第1版

安全上のご注意

この取扱説明書および製品には、ご使用になる人や他の人への危害・財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

 警告 この表示の欄は「死亡または重傷などを負う恐れがある」内容です。	 注意 この表示の欄は「けがをしたり財産に損害を受ける恐れがある」内容です。
--	--

■お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分しています。(図記号の一例です)

 この記号はしてはいけない「禁止」内容です。	 この記号は必ず実行していただく「強制」内容です。
--	--

警告



説明書を読む

ご使用の前に必ず取扱説明書をよく読む



可動部注意

内部に可動部がある
接触しないように注意する
けがをする恐れがあります。



可燃スプレー厳禁

エアダスター・殺虫剤等の
スプレーを絶対に使用しない
可燃性のガスに引火して
爆発する恐れがあります。



鋭利な角注意

内部に鋭利な角・縁がある
接触しないように注意する
けがをする恐れがあります。



100V以外禁止

交流100V以外の電圧で
使用しない
感電・火災の原因になります。



子供使用禁止

子供の手の届く所で
使用しない
けがをする恐れがあります。



分解禁止

絶対に
分解・修理・改造をしない
けがをする恐れがあります。
●修理は販売店までお申し付けください。



手を入れるな

給紙口・排出口に
指を入れない
けがをする恐れがあります。



禁止

電源コードを傷つけたり、加工したり、
ねじったり、引っ張ったり、無理に曲げたり、
重い物を載せたり、束ねたりしない
ショート・感電・火災の原因になります。



衣類巻き込み注意

給紙口に衣類等を
近づけない
けがをする恐れがあります。



禁止

電源コードが破損した時は
ご自身で修理しない
ショート・感電・火災の原因になります。
●修理は販売店までお申し付けください。



髪の毛巻き込み注意

給紙口に髪の毛を
近づけない
けがをする恐れがあります。



プラグを抜く

お手入れの時は
プラグを必ず抜く
けがをする恐れがあります。



装飾品巻き込み注意

給紙口に
装飾品等を近づけない
けがをする恐れがあります。



水ぬれ禁止

水をかけたりしない
ショート・感電の原因になります。



注意



禁止

熱器具に近づけない
ショート・感電・火災の
原因になります。



禁止

**紙が詰まった状態で電源を
入れたまま放置しない**
火災の原因になります。



ぬれ手禁止

**プラグをぬれた手で
抜き差ししない**
感電の原因になります。



プラグを抜く

**細断屑を捨てる時・
ダストボックスを引き出す時・
使用後は主電源スイッチを
切にしプラグを必ず抜く**
けがをする恐れがあります。



強制

**プラグは根元まで
確実に差し込む**
感電・火災の原因になります。



強制

**ダストボックスを入れる時は
指をはさまないように
注意する**
けがをする恐れがあります。



プラグを抜く

**移動させる時は主電源
スイッチを切にし
プラグを必ず抜く**
ショート・感電・火災の
原因になります。



禁止

**細断中はダストボックスを
引き出さない**
けがをする恐れがあります。



プラグを抜く

**プラグを抜く時は
電源コードを引っ張らず
プラグを持って抜く**
ショート・感電・火災の
原因になります。



禁止

**湿気、水気のある所・
直射日光の当たる所・
屋外に設置しない**
故障・感電の原因になります。



禁止

タコ足配線をしない
感電・火災の原因になります。



禁止

不安定な所に設置しない
けがをする恐れがあります。



プラグを抜く

**しばらく使用しない時は
主電源スイッチを切にし
プラグを必ず抜く**
事故・感電・火災の原因になります。



禁止

**電源コードを束ねたまま
使用しない**
故障・火災の原因になります。



禁止

細断禁止物や通常は定格細断枚数以上を入れない
故障の原因になります。
●10/11号以外のステープラー針は必ず取り外して入れてください。

各部の名称

●細断検査の為ダストボックスや刃に細断屑が残っている場合がありますが
あらかじめご了承ください

ランプ部

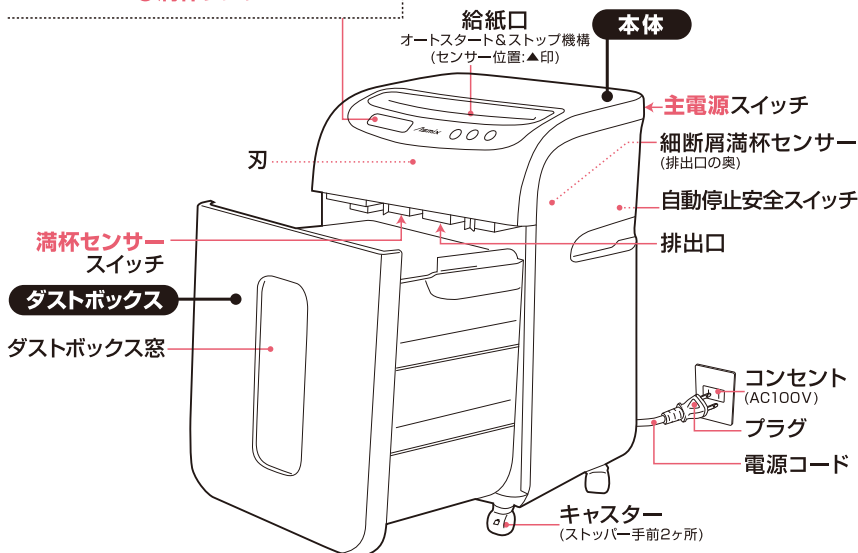


- ①ダストボックスランプ
- ②紙詰まりランプ
- ③電源ランプ
- ④オーバーヒートランプ
- ⑤満杯ランプ

スイッチ部



- ①逆転スイッチ
- ②電源(クリーニング)スイッチ
- ③手動細断スイッチ



設置方法

- 移動時はプラグが必ず抜けていることを必ずご確認ください
- 本体はコンセントの近くに設置してください
- いつでも簡単にプラグが抜き差しできるようにコンセントの周りに物を置かないでください

- ① 水平で安定した所に設置し、キャスターのストッパー(手前2ヶ所)ををかけてください。
●移動時以外は、キャスターのストッパー(手前2ヶ所)を必ずかけてください。
- ② ダストボックスを本体にしっかり入れてください。
●指をはさまないようにご注意ください。

スイッチの使い方・安全装置

主電源スイッチ 入/切	主電源スイッチを入にすると電源が入ります。 ●しばらく使用しない時・細断屑を捨てる時・お手入れの時・ダストボックスを引き出す時・移動する時は電源(クリーニング)スイッチを押し(電源ランプ消灯)主電源スイッチを切にしてプラグを必ず抜いてください。
電源(クリーニング)スイッチ 電源ランプ	主電源スイッチを入にし電源(クリーニング)スイッチを押すと電源ランプが点灯します。 ●紙を給紙口に入れると細断を開始し、細断後刃が数秒間正転します。 ●電源(クリーニング)スイッチを約5秒間押すと紙詰まりランプが点滅し刃のクリーニング(刃が数回正転・逆転)を開始します。 ●使用後は電源(クリーニング)スイッチを押し(電源ランプ消灯)電源を切ってください。
逆転スイッチ	電源ランプ点灯時に逆転スイッチを押すとダストボックス内ライトが点灯し、刃が逆転します。 ●細断を中止する時・詰まった紙が取り出せない時に押してください。
手動細断スイッチ	電源ランプ点灯時に手動細断スイッチを押すとダストボックス内ライトが点灯し、刃が正転します。
満杯センサースイッチ 満杯ランプ 細断屑満杯センサー	満杯ランプが点灯したら細断屑を捨ててください。P.8「細断屑の捨て方」参照 (満杯センサースイッチが入の時) ●細断屑が満杯になると満杯ランプが点灯し、細断が停止します。 満杯ではないのに満杯ランプが点灯して細断できない場合 ●電源(クリーニング)スイッチを押し(電源ランプ消灯)主電源スイッチを切にしてプラグを必ず抜いてブラシ等で細断屑・満杯センサーの細断屑を落としてください。 ●頻繁に満杯ランプが点灯して細断できない時は満杯センサースイッチを切にして細断屑をこまめに捨ててください。
ダストボックスランプ 自動停止安全スイッチ	ダストボックスランプが点灯したらダストボックスを本体にしっかり入れてください。 ●ダストボックスが本体から離れた時、安全のため電源が切れ(電源ランプ消灯)ダストボックスランプが点灯します。
紙詰まりランプ オートリバース機構 オート クリーニング機能	紙詰まりランプが点灯したら紙を取り出してください。P.7「紙が詰まった時」参照 ●一度に多量の紙を入れたり、斜めに入れて細断屑が詰まると、刃が逆転し、紙詰まりランプ・ダストボックス内ライトが点灯します。 ●マニュアルクリーニング機能・オートクリーニング機能作動時は紙詰まりランプが点滅します。 紙詰まりランプが点滅したら刃の回転が停止するまで紙を入れないでください。 ●給紙を約100回すると紙詰まりランプが点滅し、細断終了後に刃のクリーニング(刃が数回正転・逆転)を開始します。
オーバーヒートランプ 温度ブレーカー	オーバーヒートランプが点灯したら電源(クリーニング)スイッチを押し(電源ランプ消灯)主電源スイッチを切にして、モーターの温度が下がるまで約120分間休ませてください。 ●10分以上使用した時・モーターに負荷がかかり過ぎた時等、モーターの温度が上昇すると刃の回転が停止し、オーバーヒートランプが点灯します。
ダストボックス内ライト	刃が回転するとダストボックス内を見やすくするためLEDライトが青色に点灯します。
スリープ機能	約3分間使用しないと節電のため電源ランプが消灯します。 P.8「電源ランプが消灯している時」参照 ●使用する時は電源(クリーニング)スイッチを再度押して(電源ランプ点灯)ください。
マニュアル クリーニング機能	電源(クリーニング)スイッチを約5秒間押すと刃のクリーニング(刃が数回正転・逆転)を開始します。 ●頻繁に紙が詰まる時は刃のクリーニングをしてください。P.8「刃のクリーニングの仕方」参照 ●マニュアルクリーニング機能作動中は紙詰まりランプが点滅し、ダストボックス内ライトが点灯します。 ●途中でクリーニングを停止する時は電源(クリーニング)スイッチを押して(電源ランプ消灯)ください。

故障の原因になるため絶対にお守りください

以下に表記の細断禁止物や通常は定格細断枚数以上を入れないでください



10/11号以外のステープラー針・ゼムクリップ・
シールや運送会社の送り状等 粘着剤つきの紙・

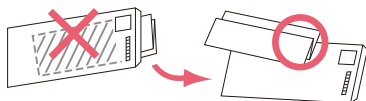


ダンボール・厚紙・和紙等の柔らかい紙・湿った紙・新聞紙・
ラミネートされた紙・ラベル、のり、フィルム等がついた紙・

透明の封筒や窓つき封筒・CD・DVD・金属類・プラスチック類・布類・ビニール類

細断枚数をお守りください

- 一度に細断できる枚数(定格細断枚数)は
【S66M/SA66M】A4コピー用紙 [50/60Hz時] **9枚**です。
【S77/S A77】A4コピー用紙 [50/60Hz時] **15枚**です。
- 10/11号のステープラー針は定格細断枚数内で細断が可能です。
10/11号以外のステープラー針は必ず取り外して入れてください。
- 針なしステープラーを使用した紙はそのまま入れないでください。
1枚ずつほぐし、枚数を確認してから入れてください。
- DMやカタログが入ったままの**厚い封筒**を入れ**ない**でください。
細断枚数過剰・細断禁止物の混入を防ぐため、中身を出して別々に入れてください。
- 紙を折ったまま入れる時は枚数をご確認ください。



細断の仕方

- 本体はコンセントの近くに設置してください
- いつでも簡単にプラグが抜き差しできるようにコンセントの周りに物を置かないでください

- 1 プラグをコンセントに差し込み、**主電源スイッチ**を**入**にし、**電源(クリーニング)**スイッチを押してください。
●電源ランプが点灯します。
- 2 紙を給紙口に入れてください。
●刃が回転するとダストボックス内ライトが点灯します。
●紙を入れると細断を開始します。細断後、刃についた細断屑を落とすため、刃が数秒間正転します。

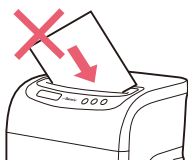
電源ランプが消灯している時

- 使用する時は**電源(クリーニング)**スイッチを再度押して(電源ランプ点灯)ください。
- そのまま使用しない時は**主電源スイッチ**を**切**にしてプラグを必ず抜いてください。
- 約3分間使用しないと節電のため電源ランプが消灯し、スリープ機能が作動します。

- 3 使用後は**電源(クリーニング)**スイッチを押して(電源ランプ消灯)ください。
●しばらく使用しない時は、**主電源**スイッチを**切**にしてプラグを必ず抜いてください。

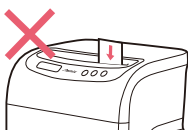
お願い

- 紙は給紙口の▲印に合わせて**まっすぐ**入れてください。



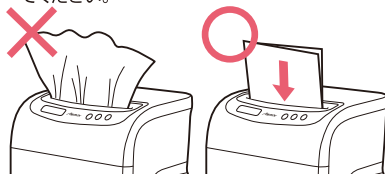
斜めに入れない

- 小さい紙は、給紙口の▲印に合わせて**横向き**に入れてください。
オートスタート&ストップ機構のセンサーが感知し、細断を開始します。



端に入れない

- 給紙口の幅より大きい紙は、**折って**入れてください。
折った時に定格細断枚数以上にならないようにしてください。



大きいまま入れない

- 通常の細断・続けて細断する時は定格細断枚数以上を入れないでください。

- 湿度が高い時・紙質により細断できない時は、細断枚数を減らして入れてください。

- 続けて細断する時は**細断が完全に終わってから**次を入れてください。

- 紙詰まりランプが点滅したら刃の回転が停止するまで紙を入れないでください。
P.4「スイッチの使い方・安全装置/オートクリーニング機能」参照

- コンピューター用紙等の連続用紙は切り離して入れてください。

- 細断屑はこまめに捨ててください。**
P.8「細断屑の捨て方」参照

- 定格細断枚数を続けて細断できる時間(定格使用時間)は10分間です。**

オーバーヒートランプが点灯した時は、**電源(クリーニング)**スイッチを押して(電源ランプ消灯) **主電源**スイッチを**切**にしてモーターの温度が下がるまで**約120分間**休ませてください。

紙が詰まった時

●細断の状況によりオートリバース機構で取り出せない場合があります

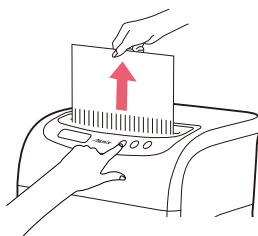
① ダストボックスの細断屑を捨ててください。

P.8「細断屑の捨て方」参照

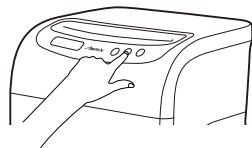
- 電源(クリーニング)スイッチを押し(電源ランプ消灯)主電源スイッチを切にしてプラグを必ず抜いてください。
- 捨てた後はダストボックスを本体にしっかり入れ、主電源スイッチを入にし、電源(クリーニング)スイッチを押し(電源ランプ点灯)ください。



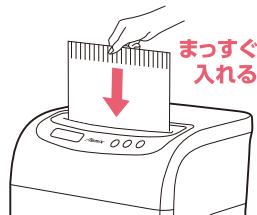
② 逆転スイッチを押しながら詰まった紙を取り出してください。



③ 刃のクリーニングをしてください。 P.8「刃のクリーニングの仕方」参照



④ 紙を再度入れてください。 ●詰まった紙は細断枚数を減らし、細断して いない方向から入れてください。



一度で取り出せない場合

繰り返し逆転スイッチ・手動細断スイッチを押して取り出してください。

- 繰り返し押す時は、1秒間以上間隔を必ずあけてください。故障の原因になります。
- 数回行っても取り出せない時は、故障の恐れがありますので無理に取り出さないでください。
電源(クリーニング)スイッチを押し(電源ランプ消灯)主電源スイッチを切にしてプラグをコンセントから必ず抜き、P.10「保証とアフターサービス」をお読みいただいてから修理をお申し付けください。

細断屑の捨て方

- ① **電源(クリーニング)**スイッチを押し(電源ランプ消灯)
主電源スイッチを**切**にしてプラグを必ず抜いてください。
- ② ダストボックスを引き出し、細断屑を捨ててください。
- ③ 捨てた後はダストボックスを本体に**奥までしっかり入れる**。
●指をはさまないようにご注意ください。



細断屑はこまめに捨ててください

- 細断屑が排出口まで溜まると故障の原因になります
- (満杯センサースイッチが切の時)**細断屑が満杯になっても満杯ランプは点灯しませんので細断屑はこまめに捨ててください

ダストボックスの容量は

【S66M/SA66M】A4コピー用紙**約360枚**※9枚ずつ細断時

【S77/SA77】A4コピー用紙**約405枚**※15枚ずつ細断時

刃のクリーニングの仕方

- 頻繁に紙が詰まる時は刃のクリーニングをしてください

電源(クリーニング)スイッチを約5秒間押してください。

- 紙詰まりランプが点滅し、ダストボックス内ライトが点灯し、刃のクリーニング(刃が数回正転・逆転)を開始します。
- 刃のクリーニングをする前にダストボックスの細断屑を捨ててください。P.8「細断屑の捨て方」参照
- 途中でクリーニングを停止する時は再度**電源(クリーニング)**スイッチを押し(電源ランプ消灯)ください。
- 刃のクリーニングが終わるまで紙を入れないでください。

お手入れの仕方

- 電源(クリーニング)**スイッチを押し(電源ランプ消灯)
主電源スイッチを**切**にしてプラグを必ず抜いてください

乾いた柔らかい布で、乾拭きしてください。

- 汚れがひどい時は、水で薄めた中性洗剤を少しつけた布で拭いてから乾いた布で拭きとってください。
- ベンジン・揮発性の液体・クレンザー等の研磨剤は使用しないでください。変質・変色の原因になります。

故障かな?と思った時

●修理をお申し付けいただく前に取扱説明書をよくお読みの上 ご使用方法をご確認ください

こんな時は	チエック	処 置
電源ランプが 消灯している	電源ランプが点灯したまま約3分間以上経過していませんか?	使用する時は 電源(クリーニング) スイッチを再度押して(電源ランプ点灯)ください。 P.4「スイッチの使い方・安全装置/スリブ機能」参照
刃が 回転しない	電源ランプが点灯していますか?	プラグは根元まで確実に差し込み、 主電源 スイッチを 入 にし、 電源(クリーニング) スイッチを押して(電源ランプ点灯)ください。
	紙詰まりランプが点灯していませんか?	紙を取り出し、刃のクリーニングをしてください。 P.7「紙が詰まった時」参照
	満杯ランプが点灯していませんか?	細断屑を捨ててください。P.8「細断屑の捨て方」参照
	オーバーヒートランプが点灯していませんか?	電源(クリーニング) スイッチを押し(電源ランプ消灯) 主電源 スイッチを 切 にしてモーターの温度が下がるまで約120分間休ませてください。
	ダストボックスランプが点灯していませんか?	ダストボックスをしっかり入れてください。
	給紙口の▲印に合わせて入っていますか?	給紙口の▲印に合わせてまっすぐ入れてください。
刃が回転して も細断しない	定格細断枚数以上を入れていませんか?	細断枚数を減らしてください。
	紙詰まりランプが点灯していませんか?	紙を取り出し、刃のクリーニングをしてください。 P.7「紙が詰まった時」参照
細断が 途中で止まる	紙詰まりランプが点灯していませんか?	紙を取り出し、刃のクリーニングをしてください。 P.7「紙が詰まった時」参照
	紙を斜めに入れていませんか?	給紙口の▲印に合わせてまっすぐ入れてください。
	給紙口の幅より大きい紙を入れていませんか?	給紙口の幅より大きい紙は折って入れてください。 折った時に定格細断枚数以上にならないようにしてください。
	細断禁止物を入れていませんか?	細断禁止物や通常は定格細断枚数以上を入れないでください。 P.5「故障の原因になるため絶対にお守りください」 P.7「紙が詰まった時」参照
	満杯ランプが点灯していませんか?	細断屑を捨ててください。P.8「細断屑の捨て方」参照
本体が熱い	オーバーヒートランプが点灯していませんか?	電源(クリーニング) スイッチを押し(電源ランプ消灯) 主電源 スイッチを 切 にしてモーターの温度が下がるまで約120分間休ませてください。
刃の回転が 止まらない	細断屑が排出口についていませんか?	電源(クリーニング) スイッチを押し(電源ランプ消灯) 主電源 スイッチを 切 にしてプラグを必ず抜き、ピンセット等で、詰まった細断屑を取り除いてください。
	紙詰まりランプが点滅していませんか?	クリーニングが終わるまで紙を入れないでください。 P.4「スイッチの使い方・安全装置/オートクリーニング機能」参照
満杯ではないのに 満杯ランプが点灯 して細断できない	細断屑が細断屑満杯センサーについていませんか?	電源(クリーニング) スイッチを押し(電源ランプ消灯) 主電源 スイッチを 切 にしてプラグを必ず抜いて細断屑満杯センサーの細断屑を落としてください。 P.4「スイッチの使い方・安全装置/満杯センサースイッチ」参照
満杯なのに満杯 ランプが点灯しない	満杯センサー スイッチが切になっていませんか?	満杯センサー スイッチを 入 にしてください。 P.4「スイッチの使い方・安全装置/満杯センサースイッチ」参照

以上のチェックを行っても直らない場合は、まずお求めの販売店まで下記の事項をできるだけ詳しくお申し付けください。

①故障状況 ②品番「S66M/SA66M」「S77/SA77」 ③ご購入年月日(保証書に記入されています。)

保証とアフターサービス ●よくお読みください

修理・ご不明な点等はまずお買い上げの販売店までお申し付けください

■保証書

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめの上、販売店からお受け取りください。
内容をよくお読みの上、大切に保管してください。

■保証期間

お買い上げの日より1年間です。

保証期間中でも、有料になることがありますので保証書をよくお読みください。

※分解されますと、保証が無効になります。

■修理を依頼される時は

P.9「故障かな?と思った時」をご確認ください。それでも異常がある時は、使用をやめて、必ずプラグを抜きお買い上げの販売店まで保証書を添え、この製品を「お持込」の上、修理をお申し付けください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って修理させていただきます。

●保証期間が過ぎている時は

修理によりご使用できる場合には有料で修理させていただきます。

■出張修理は行っておりません

点検・修理の発送のために外箱・緩衝材を保管しておいてください。

■お問い合わせは

この製品についてのご意見・ご質問はカスタマーサービスセンターまでお申し付けください。

お願い 修理をお申し付けいただく時は、付属品も一緒にお持込ください。

■便利メモ お買い上げ日・販売店名を記入されると便利です。

お買い上げ日	販売店名
年 月 日	電話() —

愛情点検	長年ご使用のシュレッダーは点検を!	ご使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、安全性を損なって事故につながる場合があります。
	このような症状はありませんか ●電源を入れても細断しなかったり、途中で止まったりする。 ●電源コードに傷があったり、動かすと通電したり、しなかったりする。 ●異常な発熱・異音・異臭がする。	故障・事故防止のために、電源(クリーニング)スイッチを押し(電源ランプ消灯)主電源スイッチを切にしてプラグをコンセントから必ず抜き、お買い上げの販売店まで修理をお申し付けください。

保証内容（修理規定）

- 取扱説明書・本体貼り付けラベル等の使用上の注意に従った使用方法で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店まで製品と本書とお買い上げが証明できる領収書やレシートを「お持込」の上、修理をお申し付けください。
(ロ) お送りいただく場合の梱包・輸送の費用等はお客様のご負担になります。
- 保証期間内でも次の場合には有料にさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障・損傷。
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移設・輸送・落下等による故障・損傷。
(ハ) 火災・地震・水害・落雷・その他天災地変・異常電圧・指定外の使用電源(電圧・周波数)等による故障・損傷。
(ニ) 車両・船舶等に搭載された場合に生ずる故障・損傷。
(ホ) 本書のご提示がない場合。
(ヘ) 本書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

※この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合には、お買い上げの販売店または、カスタマーサービスセンターまでお問い合わせください。

マイクロカットシュレッター
クロスカットシュレッター

保証書

持込修理

お客様	お名前	様
	ご住所	〒
	電話番号	()
	お買い上げ日	年 月 日
販売店名・住所・電話番号		
電話()		

品名 マイクロカットシュレッター
クロスカットシュレッター
品番 S66M/SA66M
S77/SA77
保証期間 お買い上げより1年間
(販売店様へお願い)
左記に記入または捺印のない場合は、
販売店様発行の領収書等、
お買い上げの年月日・店名等を
証明する物をお貼りください。

見本

株式会社アスカ

保証書にご記入いただきました個人情報の取扱について

お客様にご記入いただきました保証書記載の個人情報(お名前・ご住所・電話番号)は保証期間内のサービスの目的にのみ利用させていただきます。これらの情報は、お客様に明示した利用目的の範囲をこえて利用することはありません。業務上必要な範囲をこえて、個人情報を第三者(修理委託先は除く)に開示または提供いたしません。

カスタマーサービスセンター ☎050-3381-5100
受付時間: AM10:00~12:00/PM1:00~5:00
月曜日~金曜日
(祝祭日・年末年始・夏季休暇期間を除く)

修理メモ